

水げん通信

サンズ [SONS : Sources of New Streams]

水かおる早良区

“心地よい時間”の流るまちづくり

第9号 2009年 夏号

玉井てるひろ

〒814-0171 福岡市早良区野芥 3-26-7

TEL.092-405-3000 FAX.092-405-3001

E-mail: ttamai@ray.ocn.ne.jp

URL: http://www.heartfultime.com

発行者: 福岡市議会議員 玉井輝大



いよいよ、衆議院の任期が近づいてきました。政権交代、そしてこれからの持続性のある社会づくりのため、頑張ります。

福岡市議会議員 玉井輝大

●人間性復興を!

以下は、プリンストン留学時代の先生、バーナンキ連邦銀行議長からのメッセージです。

「連銀議長ベン・バーナンキは議会に2兆ドルにのぼる財政赤字を減らすよう強く要請した。政府は無限にお金を借りることはできない。その原資にあわせるしかない」と警告を発した。同時に、経済の収縮度合いは速度を落としてきている。今年の後半には成長へ戻れるとも、述べた。」(2009.6.4 ウォールストリート・ジャーナルのメールニュースから)

バーナンキ議長が、議会に対して財政赤字削減を強く要望しています。「借金はその原資に従ってしかできない」と。当たり前のことです。しかし、歴史を読むといつも一つの体制の末期は、過大な借金。いけないと解っていても借金に走ってしまう。社

会が歴史を刻んでいく慣性とし、借金増大は常に存在しています。どんな組織も同じでしょうか? 今回の金融危機からの各国上げての財政出動。もちろん新たな原資があるわけではなく借金。今の体制の世界を上げての末期的現象だと思ってしまう。

しかし、ここで思考をどめていては何もできない。次の社会、それも、日本だけではない社会を考えなければならないと、感じています。すでに始めた「カッパ塾」ではそれを考えたい。もちろん、「青年未来会議」でも、「新政策会議」でも。

バーナンキ先生は、最後に少し希望を付け加えて強く要望しています。「今年の後半

は反転、成長だ」と。学者ではなく国家経済経営者としての発言でしょう。しかし、これまでと違った経済社会のビジョンまでは示されていません。そのイメージはあるのでしょうか? 誰かそのイメージ持っている人はいるのでしょうか?

ヨーロッパの文芸復興のように、やはり、ある地域のその時ベストと思える時代へ戻る運動をやって、新たな時代をつくり出すしか、人間にはできないのかもしれない。「ルネッサンス」です。ギリシャに戻ろうとしたけど、「ルネッサンスはルネッサンス」に成りました。さあ、どの国のどの時代へ戻る?

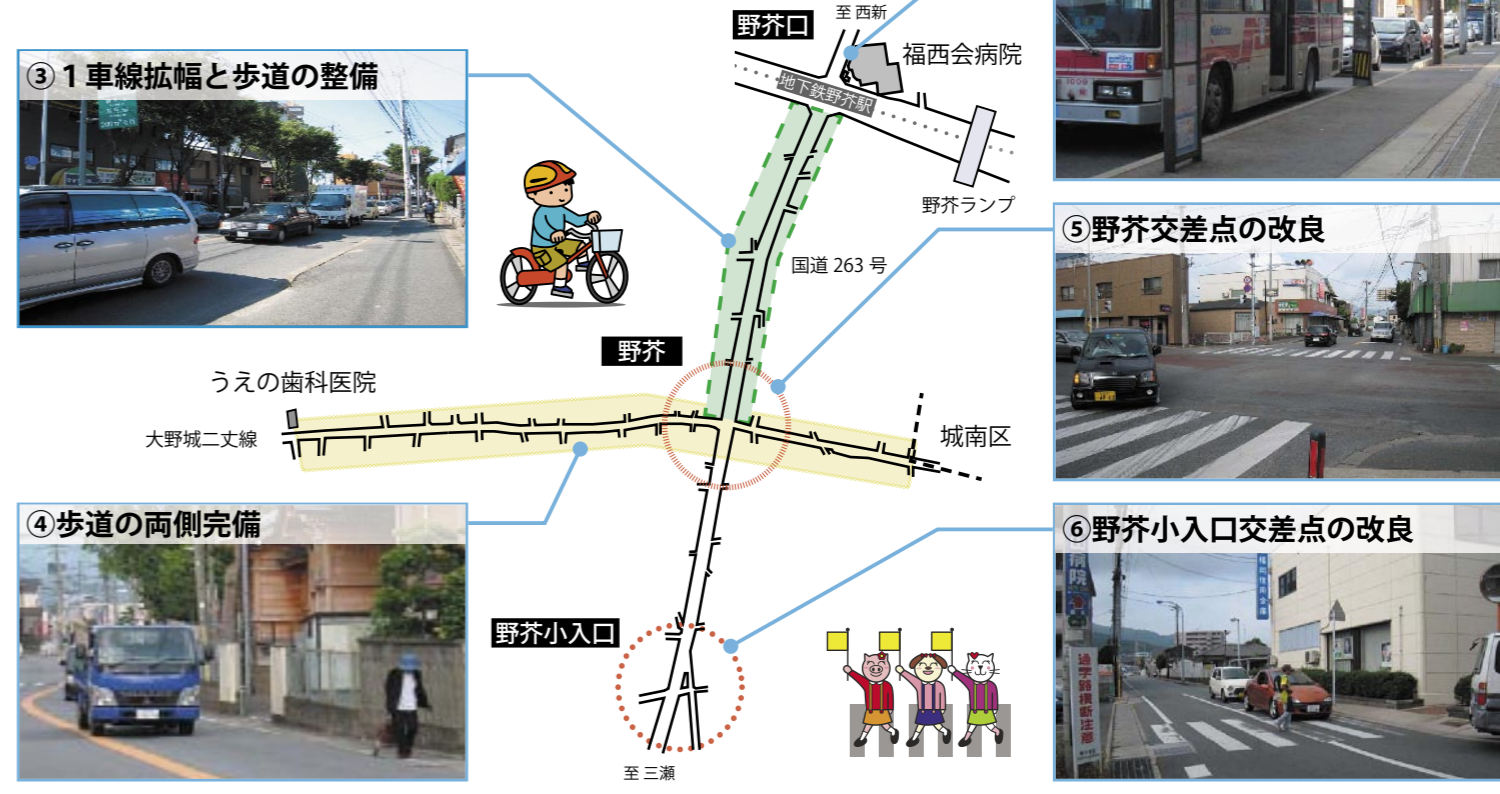
森永卓郎さんは「江戸時代へ」と言っていました。現代なら「イタリアだ」と。上田篤先生は、スイスでした。世界みんなでルネッサンス語りをして、人間性復興の動きをして、結果として新しい時代ができていく。どうです、一緒にやりましょう!

●野芥・田隈地区交通環境整備について

野芥・田隈地区は、昨年、野芥から都市高速に乗れるようになり、また三瀬ループ橋が完成し、一段と交通環境が悪化しております。そのために野芥・田隈両校区自治協議会は、野芥・田隈地域の交通環境整備について、以下の要望項目を早良区長に6月17日提出しました。地元からの要望内容のスムーズな実現へ向けて、玉井てるひろは応援しています。

要望項目

- ①地下鉄野芥駅周辺に、地域交流センターを早期実現してほしい。
- ②福西会病院前にバスベイ(バス専用の停車スペース)をつくってほしい。
- ③野芥口交差点から野芥交差点までを、1車線拡幅と歩道を整備してほしい。(国道263号線)
- ④うへの歯科医院前から城南区境界までの歩道を両側完備してほしい。(大野城二丈線)
- ⑤野芥交差点を改良してほしい。(角切り、大野城二丈線に右折車線を導入)
- ⑥野芥小入口交差点を改良してほしい。(街路灯の移動、道幅を広げる、横断歩道の位置を適性にする)



●市政相談タイム

市政のことでお困りのことや、ご意見をお持ちのことはありませんか?

下記の時間と場所で、予約なしでご相談を承っています。どんなことでも、何人でも玉井と話しにお越しください。

■時間 16:00~17:00

【予約なしでも構いません】

■場所 ○月・水・金曜日
民主・市民クラブ議員控室
(福岡市議会議員棟11階)
TEL.092-711-4736

○火・木曜日

玉井てるひろ事務所
(早良区野芥3-26-7)
TEL.092-405-3000

●玉井プロフィール

1951年生まれ

1967年 附属福岡中学校卒業

1970年 福岡県立修猷館高校卒業

1975年 京都大学工学部建築学科卒業

1977年 京都大学工学部建築学修士課程終了

1977年 福岡市役所勤務(1989年まで)

1978年 福岡県庁舎の保存再生を進める会代表(1981年まで)

1988年 アメリカ、プリンストン大学修士課程終了

1989年 アメリカ、ニューヨーク米国人勤務

1992年 ケニア共和国、国立ジョモケニヤッタ農工大学講師(1993年まで)

1994年 九州大学非常勤講師(1995年3月まで)

1994年 都市計画コンサルタント会社設立(現在まで)

1994年 博多まちづくり学校事務局長(1996年まで)

2000年 佐賀大学客員教授(2001年3月まで)

2003年 コンビニエンスストア経営開始(現在まで)

2007年 福岡市議会初当選(現在まで)

資格:一級建築士、建築主事資格、福岡県まちづくりアドバイザー



●油山川定期清掃のお知らせ

毎週日曜日、午前11時より1時間程、油山川(野芥校区)を清掃しています。一緒にさわやかな汗をかきませんか? ご参加いただける方は、事務所までご連絡ください。中止や時間変更などの確認は、水べからのまちづくりサイト(www.mizunomori.net)でご確認ください。



●カッパ塾発足会と曲淵水げん清掃

◆4月29日、早良市民センターにて、カッパ塾発足会(参加者約80名)があり、上田篤さん(元大阪大学教授)が「西郷隆盛の国家観と福岡」をテーマに記念講演され、その後、宮本昭男さん(ふるさと早良会)、杉万俊夫さん(京都大学教授)、秀村選三さん(九州大学名誉教授)によるパネルディスカッション「近代化と早良の生活」がおこなわれ、早良で水べの歴史と自然を考える会が発足致しました。

また第2回カッパ塾例会を8月20日16時より、早良市民センター(第2会議室)にて行います。ゲストは室見川カッパ王国事務局長の田中恵山さんです。

◆6月6日、曲淵ダムパークにて、初めての水げん清掃を行いました。清掃開始から降りだした雨により、交流会とホテルの観察は残念ながら中止となりました。福岡市の水がめ、曲淵ダムを目の前にして、改めて福岡の近代を感じ、今後の水べのあり方を考え続けていきたいと思いました。



●HPリニューアル

「玉井てるひろ公式ホームページ」をリニューアルしました。特に毎日更新しているブログや、福岡のまちづくりをテーマにした「未来の具体図」がオススメです。

また新しく「都市(まち)の記憶」というコーナーを始めました。これは、玉井が過去に訪れた海外の都市の記憶を、まちづくりの視点からまとめ直したものです。これからは充実させていきますので、ぜひご覧ください。

アクセスは「玉井てるひろ」で検索するか、またはwww.heartfultime.com/を入力してください。

